特定健診とがん検診の同時実施について

広報部鳥　けんぽん
©2018　協会けんぽ大阪支部

全国健康保険協会 大阪支部
協会けんぽ

目 次

n ① 令和3年度 健診実施状況の推移・・・P2

n ② 令和2年度 特定健診実施状況【参考】・・・P3

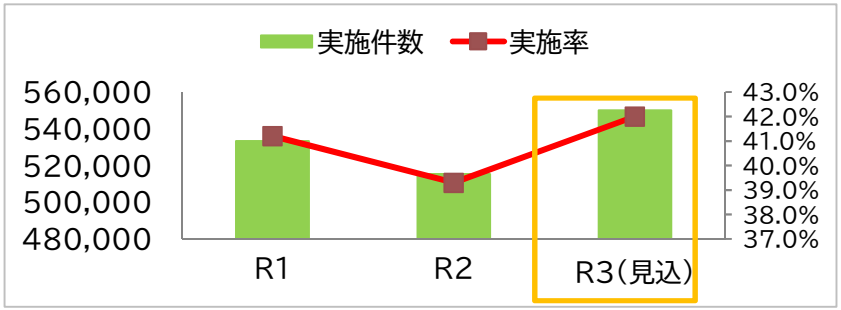
n ③ 令和4年度 特定健診・がん検診同時実施概要・・P4

n ④ 大阪府民の健康づくりに向けて・・・P6

① 令和3年度 健診実施状況の推移

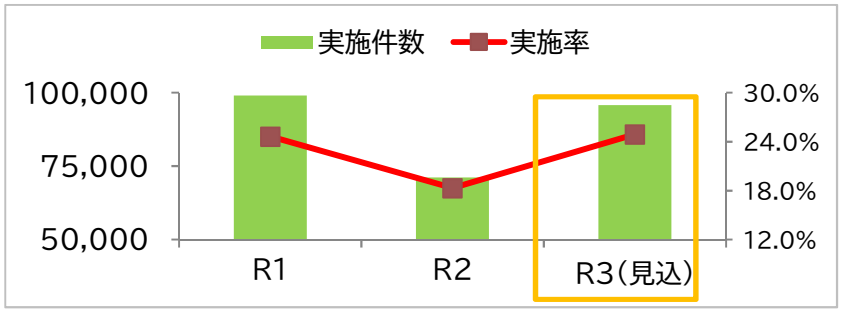
『生活習慣病予防健診』（被保険者 40歳～74歳）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度（見込）
実施件数	533,198件	515,325件	約560,000件
実施率	41.2%	39.3%	約42%



『特定健診』（被扶養者 40歳～74歳）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度（見込）
実施件数	98,952	71,099件	95,722件
実施率	24.6%	18.3%	24.9%



※令和3年の実施件数・実施率はR4.5.20時点での速報値であり確定値ではないことに留意

【被保険者】
〇令和3年度においては長期間の緊急事態宣言があったが、事業者健診結果データの取得分を含め、新型コロナウイルス禍前である**令和元年度の実施件数・実施率を上回る見込み**。

【被扶養者】
〇特定健診では受診の判断が個人に委ねられるため、同様に長期間の緊急事態宣言の影響は考えられるが、新型コロナウイルス禍前である**令和元年度の実施率上回る見込み**。

② 令和2年度 特定健診実施状況【参考】

『特定健診受診率における集団健診の割合』

協会けんぽ「健診・保健指導カルテ」令和元・2年度データより抜粋

■ 令和元年度

	■被扶養者												
	特定健診受診率(%)		受入体制					居住地					
			集団健診受診率(%)			集団健診受診割合(%)		支部内居住者受診率(%)			支部外居住者受診率(%)		
	偏差値	指標数値	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度
大阪	48	24.6	52	9.9	+1.6	53	40.5	48	24.4	-0.6	49	21.8	-0.1
全国	50	25.5	50	8.4	-	50	32.8	50	25.3	-	50	21.9	-

■ 令和2年度

	■被扶養者												
	特定健診受診率(%)		受入体制					居住地					
			集団健診受診率(%)			集団健診受診割合(%)		支部内居住者受診率(%)			支部外居住者受診率(%)		
	偏差値	指標数値	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度
大阪	43	17.9	46	3.2	-2.8	45	18.1	40	18.1	-3.2	49	19.4	-0.1
全国	50	21.3	50	6.1	-	50	28.4	50	22.8	-	50	19.6	-

新型コロナの影響により集団健診の実施率が下がっている

集団健診のメリット

- 特定健診の費用無料
- がん検診と同時実施あり
- プラスアルファの検査あり etc

があるも…

○大阪支部の集団健診の受診率は、新型コロナウイルスの影響を受け令和元年度から6.7ポイント下がっている。
令和3年度は回復してきているが、**有効な受診機会の設定策として、さらに実施を拡大する必要がある。**

③ 令和4年度 特定健診・がん検診同時実施 概要

『令和4年度での対応』

〇引き続きコロナ禍における対応が求められるため、健診(検診)を受ける時期や受け方など、対象者がより受診しやすいように多様性のある受診機会の提供が必要である。

〇また広報内容を地域ごとに集約することで申込への動機付け、行動変容を促す必要がある。

『概要』

内容	令和4年度
①同時実施方法	集団 ・ 施設 いずれか(または双方)で連携可
②広報関係	連携自治体の地域ごとに それぞれ広報物を作成、案内 A 集団＋施設　B 集団　C 施設 ※施設については、特定健診委託機関とがん検診委託機関リストの一元化を行う

『連携自治体のご担当者様へのお願い』

〇各種広報物については、提供いただいた情報(集団健診の概要やがん検診委託機関リストなど)を元に協会けんぽで製作しますが、内容に相違などがないか、校正、確認をお願いします。

『令和4年度 特定健診・がん検診同時実施計画』

通番	自治体名	連携内容	予定時期	予定回数	協会けんぽ対象者見込数
1	田尻町	A 集団・施設	10月	4	249
2	熊取町	A 集団・施設	12月	2	1,581
3	東大阪市	A 集団・施設	12月	2	18,660
4	八尾市	A 集団・施設	12月	1	10,091
5	茨木市	A 集団・施設	11月	2	7,250
6	富田林市	A 集団・施設	11月	2	4,277
7	泉大津市	A 集団・施設	10～11月	2	2,797
8	柏原市	A 集団・施設	10月	1	2,568
9	四條畷市	A 集団・施設	11月	1	1,992
10	大阪狭山市	A 集団・施設	12月	1	2,103
11	阪南市	B 集団のみ	11月	1	2,016
12	忠岡町	B 集団のみ	12月	1	674
13	岸和田市	B 集団のみ	11～12月	3	7,630
14	能勢町	B 集団のみ	10～11月	5	269
15	松原市	B 集団のみ	11月	1	4,394
16	高石市	C 施設のみ	通年		1,936
17	羽曳野市	C 施設のみ			4,251
18	河内長野市	C 施設のみ			3,819
19	島本町	C 施設のみ			617
20	門真市	C 施設のみ			3,914
21	貝塚市	C 施設のみ			3,410
22	大阪市	C 施設のみ			79,820
23	堺市	C 施設のみ			28,612
24	枚方市	C 施設のみ			11,196
25	吹田市	C 施設のみ			6,001
26	高槻市	C 施設のみ			9,006
27	寝屋川市	C 施設のみ			7,418
28	大東市	C 施設のみ			4,589
29	泉佐野市	C 施設のみ			3,632
30	交野市	C 施設のみ			2,376
31	岬町	C 施設のみ			482

※連携内容・時期などは各自治体からの報告内容をベースに作成（R4.3時点 一部修正あり）
※対象者見込数はR3.7.6抽出データであるため参考値とする

令和4年度は **計31地域** で
同時実施を予定

A 集団・施設双方で
同時実施予定：10地域

B 集団で
同時実施予定：5地域

C 施設で
同時実施予定：16地域

④ 大阪府民の健康づくりに向けて

連携地域ごとに
集約した効果的な広報

協会けんぽから**同時実施連携地域の対象者へ、地域の情報のみを集約したDM**を送付。

効果的な広報による
受診促進効果

特定健診・がん検診同時実施効果

1日当たりのがん検診受診者数が
最大1.9倍に

協会けんぽと同時実施した日と同時実施していない日との比較では1日当たりの受診者数は最大1.9倍増加した。

（例）A市
同時実施しない日　59人/日
同時実施した日　115人/日
1.9倍

※大阪府「がん検診受診率向上モデル事例集」より抜粋

毎年受診することで
がんの早期発見効果

がんの早期発見

例年特定健診（全国）の集団健診の約3割が受診されており、施設と併せて**特定健診とがん検診を同時に受診出来る環境を拡大する**ことで、がんの早期発見につながる！

改めて特定健診とがん検診の同時実施について連携することで、協会けんぽ、各自治体それぞれの受診率向上を目指し、

大阪府民の健康づくりを推進しましょう